

## 平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

コード番号 2769 URL <http://www.village-v.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白川 篤典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉岡 敏夫

TEL 052-769-1150

四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	32,374	△1.6	107	△95.3	158	△93.4	△728	—
25年5月期第3四半期	32,903	1.4	2,273	△20.8	2,386	△19.3	1,214	△18.2

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 △725百万円 (—%) 25年5月期第3四半期 1,225百万円 (△17.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	△94.71	—
25年5月期第3四半期	157.92	—

1株当たり四半期純利益については、平成25年12月1日付で当社株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し、当該数値を算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	30,301	12,482	41.1
25年5月期	28,071	13,300	47.3

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 12,454百万円 25年5月期 13,287百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	1,400.00	1,400.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年5月期につきましては、平成25年7月16日に発表しました「株式分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更に関するお知らせ」のとおり、平成25年12月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。平成26年5月期(予想)の配当金は、分割後の基準で算定しております。

### 3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,497	△0.6	△168	—	△139	—	△1,203	△68.6	△156.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行った影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.5「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期3Q	7,693,600 株	25年5月期	7,693,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年5月期3Q	— 株	25年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期3Q	7,693,600 株	25年5月期3Q	7,693,600 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)発行済株式数については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことをふまえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※金額単位の変更について

・当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額につきましては、従来、千円単位で記載しておりましたが、第2四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間につきましても百万円単位に組替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	6
4. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13
(参考) 四半期財務諸表(個別)	15
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	15
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策の推進を背景に、輸出企業を中心とした業績改善など緩やかな回復基調を辿ったものの、個人消費は未だ力強さを欠くなど、小売業界におきましては依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、独創的なワン・アンド・オンリーの空間をお客様に提供し続けることにより、「モノを買う」というニーズを満たすだけでなく、「モノとモノの融合、モノとコトの融合」によって「新しい発見」や「買い物の楽しさ」をお客様に提供することを目指してまいりました。

店舗展開につきましては、インショップへの出店を中心に推進し、当第3四半期連結累計期間における当社グループでは、直営店43店舗を出店し、直営店8店舗、FC店3店舗を閉鎖しました。その結果、当社グループの当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店521店、FC店14店の合計535店となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、32,374百万円と前年同四半期と比べ529百万円(△1.6%)の減収となりました。これは主に、2月の大雪の結果、集客が悪化したこと、小売業態間の垣根を越えた競争の激化、地方や郊外を中心とした人材不足によるオペレーション力の低下によります。利益面では、売上高減少の影響のほか、商品構成の変化に伴う売上原価率の上昇、及び支払手数料等の販管費が増加したことから、営業利益107百万円と前年同四半期と比べ2,165百万円(△95.3%)の減益となりました。また、四半期純損失は、728百万円(前年同四半期は四半期純利益1,214百万円)となりました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

#### ① ㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーションは、お客様に買い物を楽しんでいただくため、今までになかった独創的なワン・アンド・オンリーの空間の創造を目指しております。各店舗では、書籍・SPICE(雑貨類)及びニューメディア(CD・DVD類)等の商材を融合させ、独自の「提案」を展開しております。主な業態店舗としては、「遊べる本屋」をコンセプトにした「ヴィレッジヴァンガード」、大人も楽しめる空間を演出したライフスタイルショップ「new style」、キッズを中心にファミリー層をターゲットにした「QK」、本格的なアメリカンハンバーガーを提供する飲食店「ヴィレッジヴァンガードダイナー」、若い女性をターゲットとした「exciting girls store」、中高年層をターゲットにした「HOME COMING」、アウトレット業態「Vintage Vanguard」を運営しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、26,556百万円と前年同四半期と比べ1,916百万円(△6.7%)の減収となりました。営業損失は337百万円(前年同四半期は営業利益1,623百万円)となりました。

店舗数につきましては、直営店17店舗の新規出店、直営店7店舗、FC店2店舗の閉鎖を行い、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店388店、FC店13店の合計401店となりました。

また、既存店売上高前年同四半期比では、91.7%という結果になりましたが、上記の2月の大雪等の環境の変化による集客の悪化、小売業態間の競争の激化、地方や郊外を中心とした人材不足によるオペレーション力の低下が主な要因と認識しております。

当第3四半期連結累計期間の施策としまして、店舗タイプ別に異なる「売り場の進化」の方向性を目指し、各店舗の売り場の完成度を高め、オペレーション品質のバラツキを小さくする施策を検討、実施してまいりましたが、すぐに十分な効果をあげるには至りませんでした。今後の売上回復に向けた取り組みとして、店舗タイプ別の施策推進と、売り場完成度、オペレーションの品質向上を継続的に図り、POSを使用した商品施策の見直しを進めてまいります。

また、店舗業務の抜本的見直し等により、業務の標準化、効率化を進め、本来の強みである独創的なワン・アンド・オンリーの空間の創造に、より注力できるような環境づくりを実施してまいります。

## ② ㈱チチカカ

㈱チチカカは、主にエスニック雑貨・衣料の企画販売を行っております。エスニックファッションの販売だけでなく、「世界の文化を伝えること」を使命と考え、お客様と生産者の「HAPPY」をつなげることを「HAPPY TRADE(ハッピートレード)」と名付け、世界の仲間と共に成長することを心がけております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は5,393百万円と前年同四半期と比べ1,097百万円(25.6%)の増収となりました。営業利益は393百万円と前年同四半期と比べ306百万円(△43.8%)の減益となりました。

また、店舗数につきましては、直営店23店舗の新規出店、直営店1店舗、FC店1店舗の閉鎖を行い、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店120店、FC店1店の合計121店となりました。

なお、㈱チチカカは3月決算のため、12月末時点の店舗数を記載しております。

## ③ その他

その他は、㈱Village Vanguard Webbedにてオンラインでの書籍・SPICE及びニューメディアの販売、Village Vanguard (Hong Kong) Limited及びVillage Vanguard (Taiwan) Limitedにてそれぞれ香港及び台湾での書籍・SPICE及びニューメディアの販売、TITICACA HONGKONG LIMITEDにてエスニック雑貨・衣料の企画販売を行っております。また、8月には新たに、上海に連結子会社 比利緹卡(上海)商贸有限公司を設立し、当社グループの生産管理拠点を置くほか、上海での新規の出店を計画しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は578百万円と前年同四半期と比べ278百万円(92.6%)の増収となりました。営業損失は0百万円(前年同四半期は営業損失66百万円)となりました。

なお、Village Vanguard(Hong Kong)Limitedは直営店2店舗を出店し、当第3四半期連結会計期間末の直営店舗数は8店となっております。TITICACA HONGKONG LIMITEDは、直営店1店舗を出店し、当第3四半期連結会計期間末の直営店舗数は4店となっております。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ)資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%増加し、23,584百万円となりました。これは、商品及び製品が1,963百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.7%増加し、6,716百万円となりました。これは、建物及び構築物が390百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて7.9%増加し、30,301百万円となりました。

(ロ)負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、8,957百万円となりました。これは、買掛金が811百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて57.4%増加し、8,861百万円となりました。これは、長期借入金が3,111百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて20.6%増加し、17,818百万円となりました。

(ハ)純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、12,482百万円となりました。これは、四半期純損失が728百万円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年1月14日の『「平成26年5月 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について』で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,995	2,460
受取手形及び売掛金	1,600	1,722
商品及び製品	16,697	18,661
その他	487	745
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	21,775	23,584
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,150	2,541
機械装置及び運搬具（純額）	1	0
工具、器具及び備品（純額）	952	1,113
建設仮勘定	100	13
有形固定資産合計	3,205	3,669
無形固定資産		
ソフトウェア	47	234
ソフトウェア仮勘定	174	—
その他	2	2
無形固定資産合計	224	236
投資その他の資産		
差入保証金	2,309	2,468
その他	606	390
貸倒引当金	△50	△48
投資その他の資産合計	2,865	2,810
固定資産合計	6,295	6,716
資産合計	28,071	30,301

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,110	3,298
短期借入金	486	900
1年内償還予定の社債	20	20
1年内返済予定の長期借入金	2,094	2,800
未払金	766	723
未払法人税等	853	314
未払消費税等	27	36
株主優待引当金	32	138
賞与引当金	97	65
資産除去債務	21	15
その他	630	643
流動負債合計	9,140	8,957
固定負債		
社債	30	10
長期借入金	4,054	7,166
長期未払金	291	333
退職給付引当金	176	196
役員退職慰労引当金	244	246
資産除去債務	775	855
その他	57	53
固定負債合計	5,630	8,861
負債合計	14,770	17,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,242	2,242
資本剰余金	2,219	2,219
利益剰余金	8,814	7,977
株主資本合計	13,275	12,439
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11	14
その他の包括利益累計額合計	11	14
新株予約権	13	28
純資産合計	13,300	12,482
負債純資産合計	28,071	30,301

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	32,903	32,374
売上原価	18,891	19,170
売上総利益	14,011	13,203
販売費及び一般管理費	11,738	13,096
営業利益	2,273	107
営業外収益		
仕入割引	57	43
業務受託料	58	52
為替差益	45	6
その他	35	51
営業外収益合計	196	154
営業外費用		
支払利息	68	78
その他	14	24
営業外費用合計	83	102
経常利益	2,386	158
特別利益		
移転補償金	45	10
新株予約権戻入益	5	5
特別利益合計	51	15
特別損失		
減損損失	69	102
その他	5	3
特別損失合計	75	106
税金等調整前四半期純利益	2,362	68
法人税等	1,155	796
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,206	△728
少数株主損失(△)	△8	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,214	△728

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,206	△728
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	19	3
その他の包括利益合計	19	3
四半期包括利益	1,225	△725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,232	△725
少数株主に係る四半期包括利益	△7	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,362	68
減価償却費	434	571
減損損失	69	102
売上債権の増減額(△は増加)	94	△118
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,615	△1,962
仕入債務の増減額(△は減少)	△28	△813
その他	△75	△90
小計	242	△2,243
利息及び配当金の受取額	1	0
利息の支払額	△69	△79
法人税等の支払額	△1,372	△1,027
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,198	△3,350
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△744	△966
無形固定資産の取得による支出	△24	△60
差入保証金の差入による支出	△180	△253
その他	△35	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△985	△1,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	430	414
長期借入れによる収入	3,200	6,150
長期借入金の返済による支出	△1,612	△2,332
社債の償還による支出	△20	△20
長期未払金の増減額(△は減少)	△103	32
配当金の支払額	△107	△107
新株予約権の発行による収入	8	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,795	4,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△368	△542
現金及び現金同等物の期首残高	3,550	2,975
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,181	2,432

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	㈱チチカカ	その他 (注) 3			
売上高						
外部顧客への売上高	28,349	4,254	300	32,903	—	32,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123	41	—	164	△164	—
計	28,472	4,295	300	33,068	△164	32,903
セグメント利益又は損失 (△)	1,623	699	△66	2,256	16	2,273

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額16百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、Village Vanguard (Hong Kong) Limited、株式会社Village Vanguard Webbed、Village Vanguard (Taiwan) Limited、TITICACA HONGKONG LIMITEDが含まれています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	㈱チチカカ	その他 (注) 3			
売上高						
外部顧客への売上高	26,494	5,310	568	32,374	—	32,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	61	82	9	153	△153	—
計	26,556	5,393	578	32,527	△153	32,374
セグメント利益又は損失 (△)	△337	393	△0	54	52	107

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額52百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、Village Vanguard (Hong Kong) Limited、株式会社Village Vanguard Webbed、Village Vanguard (Taiwan) Limited、TITICACA HONGKONG LIMITED、比利緹卡(上海)商贸有限公司が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
I 流動資産		
1 現金及び預金	2,518	1,954
2 売掛金	1,581	1,450
3 商品及び製品	14,815	15,394
4 その他	353	370
貸倒引当金	△34	△66
流動資産合計	19,234	19,104
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	1,382	1,438
(2) 工具、器具及び備品	603	591
(3) その他	95	5
有形固定資産合計	2,081	2,035
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	15	196
(2) ソフトウェア仮勘定	174	—
(3) その他	1	1
無形固定資産合計	192	197
3 投資その他の資産		
(1) 関係会社株式	548	506
(2) 関係会社出資金	—	49
(3) 差入保証金	1,769	1,770
(4) 関係会社長期貸付金	356	361
(5) その他	507	255
貸倒引当金	△50	△48
投資その他の資産合計	3,131	2,895
固定資産合計	5,404	5,128
資産合計	24,639	24,233

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
I 流動負債		
1 買掛金	3,914	3,112
2 短期借入金	236	—
3 1年内返済予定の長期借入金	1,531	1,867
4 未払金	488	408
5 未払費用	460	419
6 未払法人税等	692	313
7 賞与引当金	59	34
8 資産除去債務	21	15
9 株主優待引当金	32	138
10 その他	72	123
流動負債合計	7,508	6,434
II 固定負債		
1 長期借入金	2,965	4,631
2 長期未払金	259	311
3 退職給付引当金	167	184
4 役員退職慰労引当金	244	246
5 資産除去債務	633	657
6 その他	52	47
固定負債合計	4,321	6,079
負債合計	11,829	12,513
純資産の部		
I 株主資本		
1 資本金	2,242	2,242
2 資本剰余金	2,219	2,219
3 利益剰余金	8,334	7,228
株主資本合計	12,796	11,690
新株予約権	13	28
純資産合計	12,809	11,719
負債・純資産合計	24,639	24,233

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)
I 売上高	28,472	26,556
II 売上原価	17,424	17,064
売上総利益	11,047	9,492
III 販売費及び一般管理費	9,424	9,829
営業利益又は営業損失 (△)	1,623	△337
IV 営業外収益		
1 仕入割引	57	43
2 業務受託料	58	52
3 為替差益	45	4
4 その他	48	62
営業外収益合計	209	163
V 営業外費用		
1 支払利息	44	46
2 その他	6	14
営業外費用合計	50	60
経常利益又は経常損失 (△)	1,782	△235
VI 特別利益		
1 移転補償金	45	10
2 新株予約権戻入益	5	5
特別利益合計	51	15
VII 特別損失		
1 関係会社株式評価損	—	41
2 減損損失	64	73
3 その他	5	3
特別損失合計	69	119
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失 (△)	1,764	△339
法人税等	877	658
四半期純利益又は 四半期純損失 (△)	887	△997